

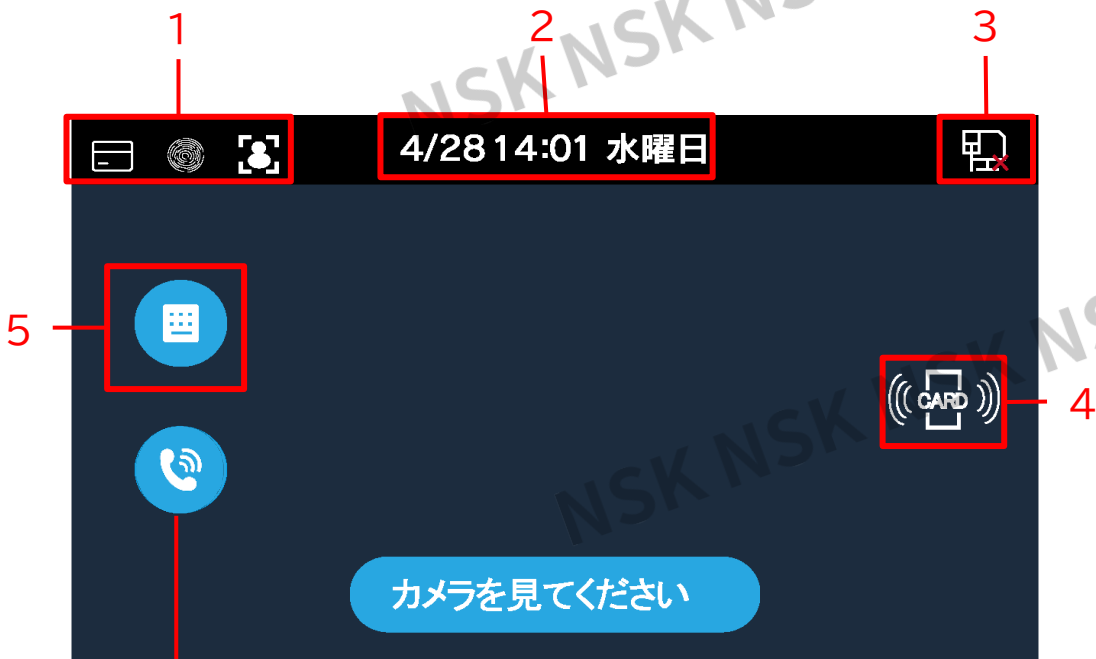
ASC-7213M 簡易マニュアル



- 本説明書に記載されている操作画面は開発途中の内容であり、製品の操作画面とは一部異なる場合があります。
- 本装置のカメラで撮影する顔画像は個人商法保護法における「個人情報」が含まれます、設置者は、被撮影者に対して、カメラにより自身の個人情報が取得されていることが認識できる処置を講ずる必要があります。
- 本装置で取得した顔画像データの6か月以上の保有は、「保有個人データ」となり、本人からの開示、内容の訂正、利用の停止等の請求に応じる義務が生まれます。6か月以内に定期的にデータの消去をお願いします。
- 本装置を従業員の勤怠、健康管理等に利用する場合、就業規則等に、取得顔画像の利用目的、画像データの管理等についての規定を設ける必要があります。



起動時の画面



使用しません

NO.	それぞれのアイコンについて
1	設定中のロック解除方法 📄 :カード 🗑️ :顔 🗝️ :パスワード
2	現在の日時
3	ネットワークステータスとUSBステータス
4	電子カード読み取り部分
5	パスワードロック解除ボタン



立ち上げ後の初期設定画面

デバイス初期化

管理者	<input type="text" value="admin"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード確認	<input type="password"/>
Eメール	<input type="text"/>
	<input type="button" value="はい"/> <input type="button" value="クリア"/>

- ① [パスワード]をタッチして、任意のパスワードを入力します。
※アルファベット、数字、記号を2種類以上組み合わせた8文字以上で入力してください。(例：admin12345)
- ② ①と同じパスワードを再入力します。
- ③ メールアドレスを入力します。
※パスワード再設定のときに使用しますので必ずご入力ください。
- ③ [はい]をタッチします。



メインメニューに入る(管理者ログイン方法)



画面中央部分を3秒間長押しします。



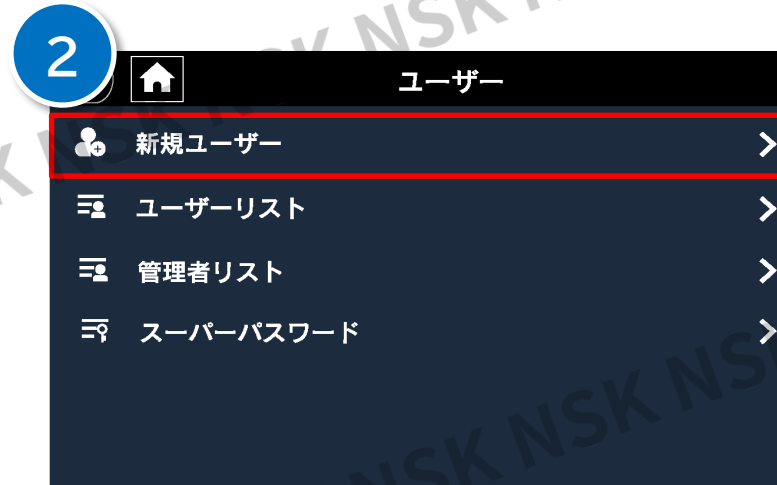
画面が[管理者ログイン]に切り替わったら、
[管理者]をタッチします。



設定したパスワードを入力して、右上の
☑チェックマークをタッチします。



メインメニューの[ユーザー]をタッチします。



[新規ユーザー]をタッチします。



[名前]をタッチし入力します。

次の3つの認証方法のうち **少なくとも1つ** 登録します。

- ・顔情報
- ・カード情報
- ・パスワード

※それぞれの登録方法についてはP6～P8参照。
※ID・名前のみの登録はできません。

4

新規ユーザー

ユーザー ID	1
名前	
顔	0
カード	0
パスワード	
ユーザーレベル 1	ユーザー

[顔]をタッチします。

5

顔認証




録画

もう一度録画する

[録画]をタッチします。

6


新規ユーザー

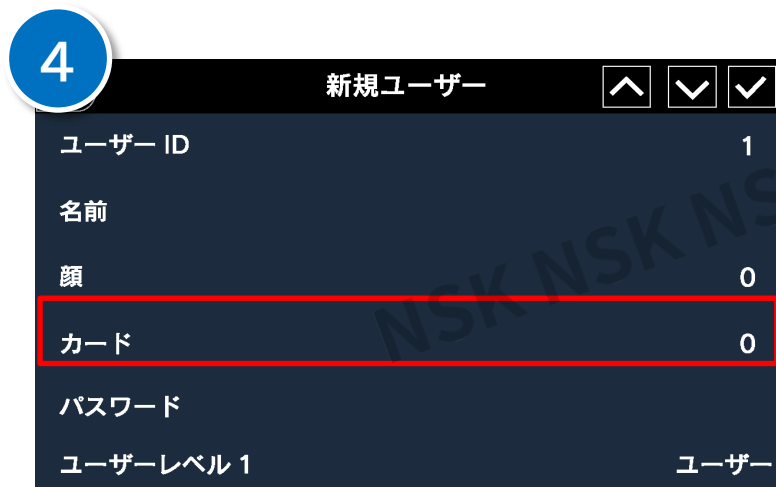
ユーザー ID	1
名前	
顔	1
カード	0
パスワード	
ユーザーレベル 1	ユーザー

右上の☑チェックマークをタッチして保存します。

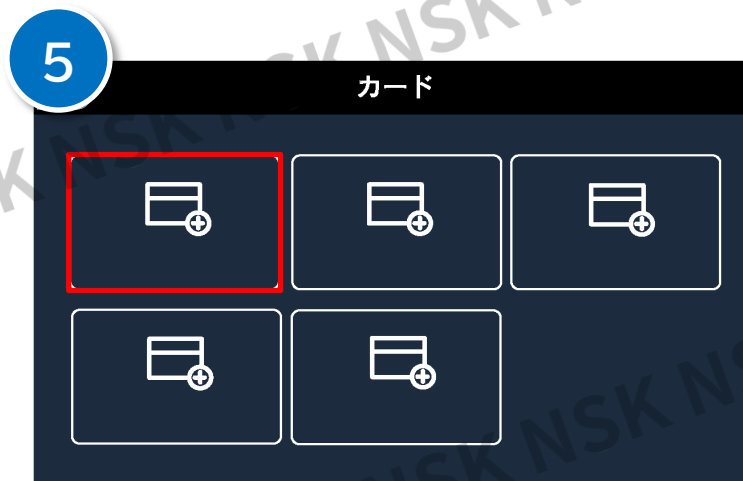
注意事項

- ・顔が見えるように前髪を整えてください。
- ・顔の装飾品を外してください。(眼鏡・マスク・帽子など)
- ・デバイスの正面に顔を向け、無表情で撮影します。
- ・撮影中は顔を近づけたり、遠ざけたりせず数秒間止まった状態を保ちます。





[カード]をタッチします。



[新規カード登録枠]をタッチします。



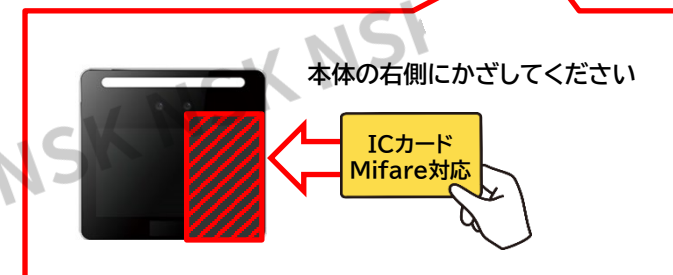
カードの登録画面になったら**本体**にカードをかざします。



カード番号が表示されたら、左上の[戻る]をタッチします。



右上の☑チェックマークをタッチして保存します。



脅迫カード: ONにすると不審者、強盗などにより脅迫され危機を感じた時に解錠と同時に非常信号を送信します。外部機器と接続し外部へ通知・威嚇が可能です。

1

新規ユーザー

ユーザー ID	1
名前	
顔	0
カード	0
パスワード	
ユーザーレベル 1	ユーザー

[パスワード]をタッチします。

2

パスワード

●●●●●●●●

1	2	3	✕
4	5	6	
7	8	9	9

任意のパスワードを入力し、右上の
☑チェックマークをタッチして保存します。
8桁までの数字で登録が可能です。

3

新規ユーザー

ユーザー ID	1
名前	
顔	0
カード	●●●●●●
パスワード	
ユーザーレベル 1	ユーザー

もう一度右上の☑チェックマークを
タッチして保存します。



本体の正面に立ち顔が画面にうつる様にします。



成功すると扉が開錠し、ログが残ります。

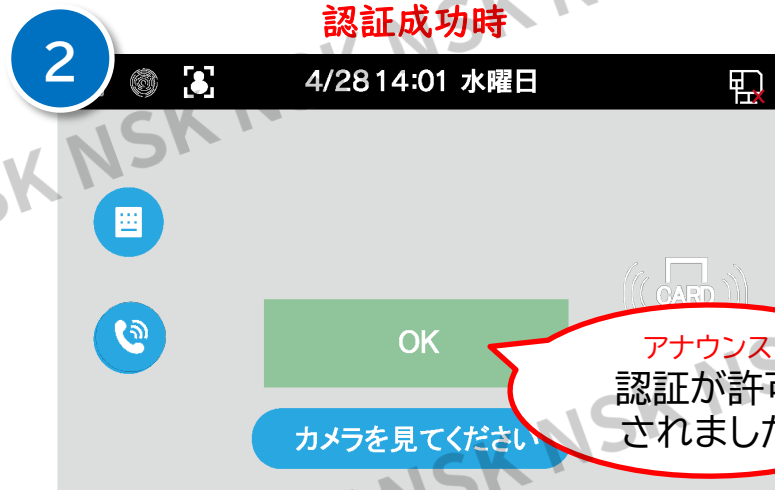


失敗すると扉は開錠せず、ログは残りません。

カードによる認証方法



登録済みのカードを本体にかざします。



成功すると扉が開錠し、ログが残ります。

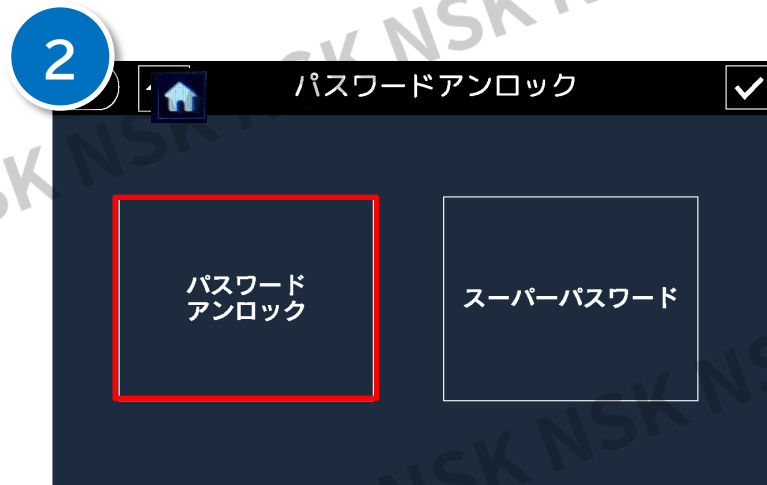


失敗すると扉は開錠せず、ログは残りません。

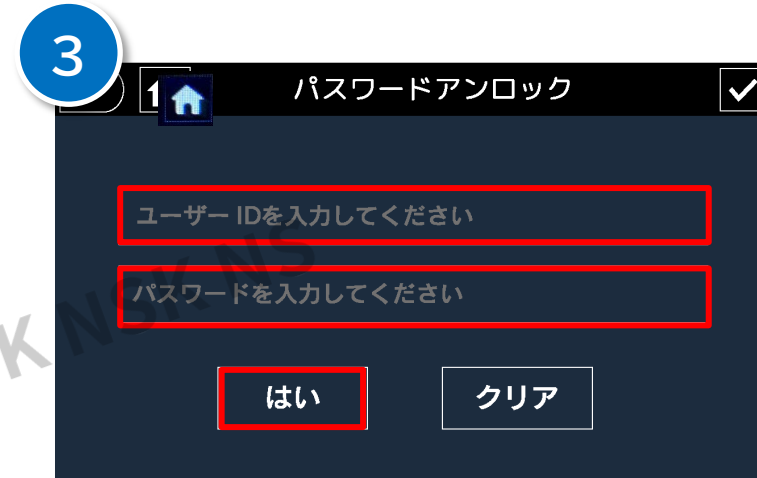




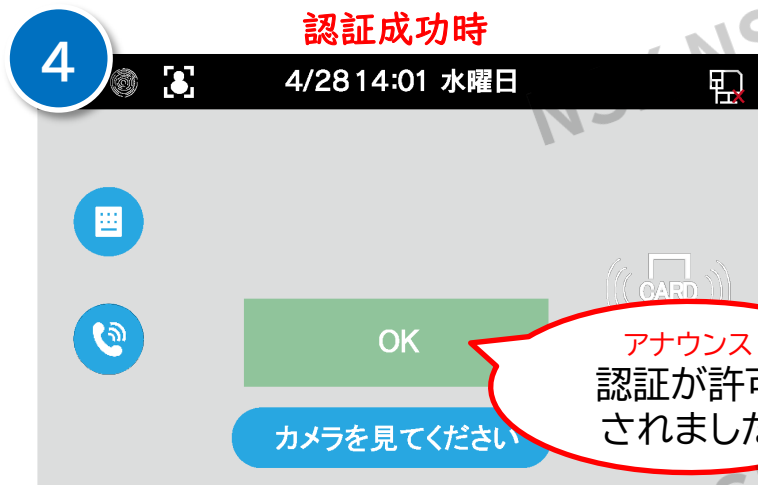
[パスワードロック解除ボタン]をタッチします。



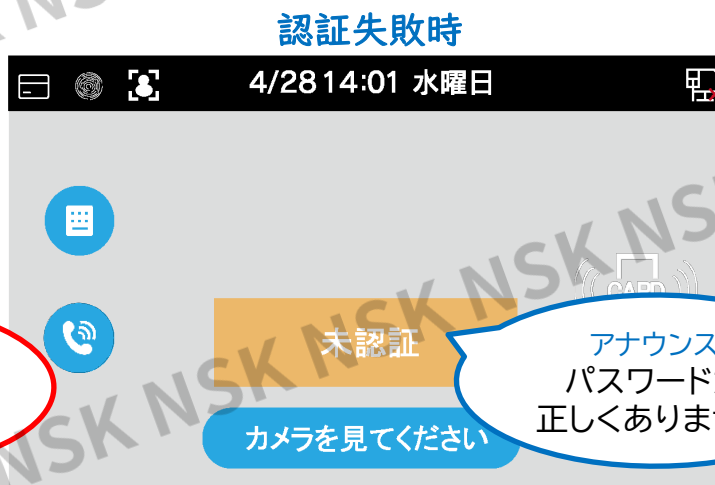
[パスワードアンロック]をタッチします。



[ユーザーID]と[パスワード]を入力し[はい]をタッチします。



成功すると扉が開錠し、ログが残ります。



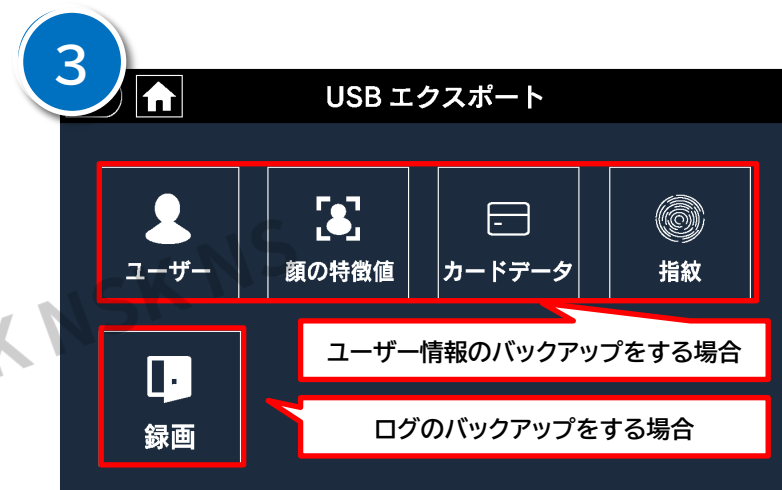
失敗すると扉は開錠せず、ログは残りません。



メインメニューの[USB]をタッチします。
お手持ちのUSBを挿入してください。



[USBエクスポート]をタッチします。

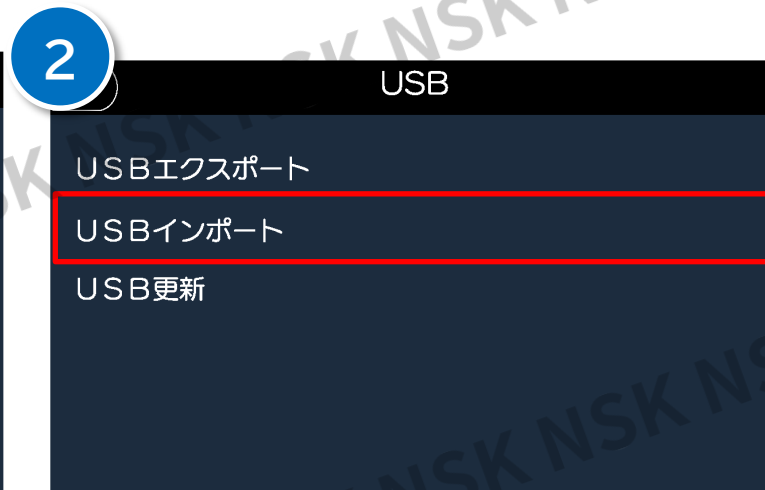


エクスポートする項目をタッチします。
エクスポートの確認表示が出ますので[はい]を
タッチします。



インポート (USB → デバイス)

※インポートは同一機種間で行ってください。



メインメニューの[USB]をタッチします。
お手持ちのUSBを挿入してください。

[USBインポート]をタッチします。

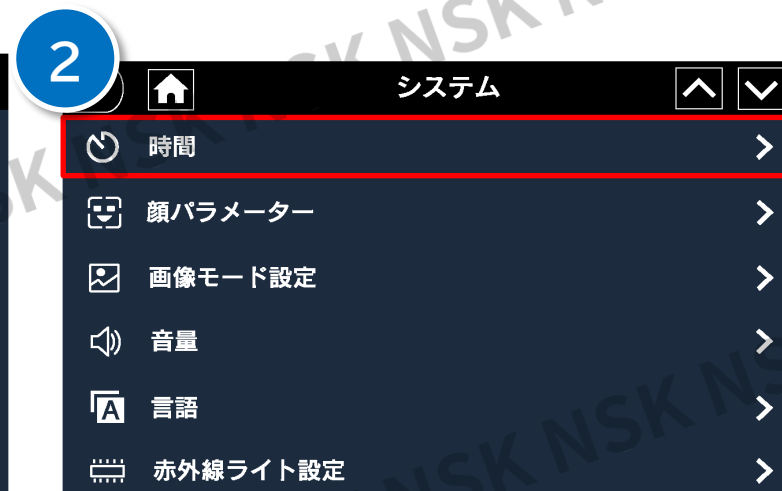
インポートする項目をタッチします。インポートの確認表示が出ますので[はい]をタッチします。



注意事項
USBインポートは、デバイスのユーザー情報を削除した上で行ってください。



[システム]をタッチします。



[時間]をタッチします。



[日付設定]と[時間]を確認し、変更がある場合は項目をタッチします。

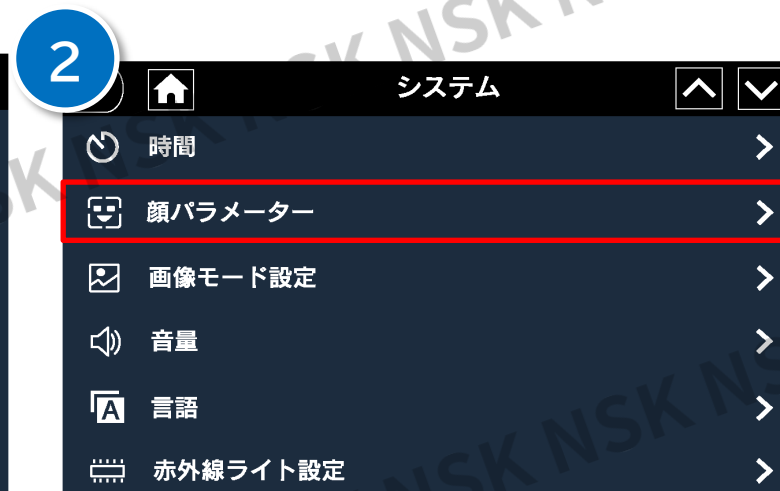


数値をタッチし入力します。変更が終了したら右上の☑チェックマークをタッチして保存します。

偽造防止の設定(画像でのなりすまし認証不可)



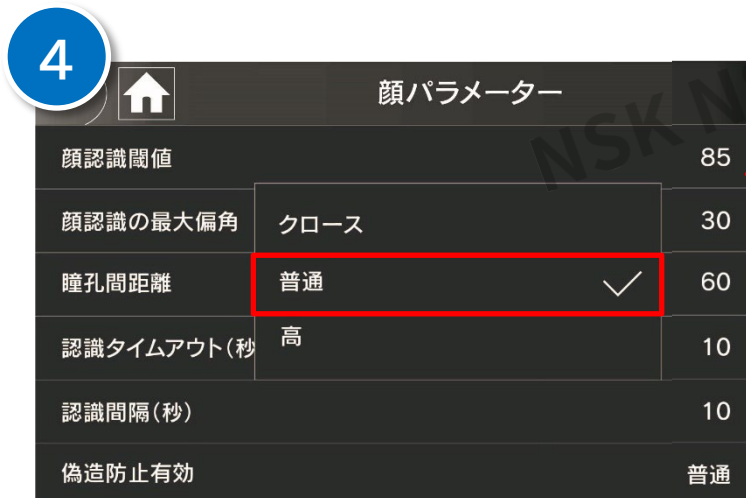
[システム]をタッチします。



[顔パラメータ]をタッチします。



[偽造防止有効]をタッチします。



顔認識閾値

「偽造防止」を使用する際は、**85以上**が推奨です。

[普通]をタッチします。

※偽造防止を無効にする場合は[クローズ]をタッチします。[高]は使用不可。